

コロナウイルス文献情報とコメント(拡散自由)

2023年1月19日

Nature:

中国の感染の波は峠を越えたという推測があるが… (意訳)

【松崎雑感】

ゼロコロナ政策をやめた中国でこの1か月間の公式発表コロナ死亡者数は6万人とされています。一方、人口が中国の10分1以下の日本では、この1か月で1万人が新型コロナで死亡しています。公式発表の数字では、日本の方が人口当たりのコロナ死亡者は多いことになりましたが、中国の人口動態統計が必ずしも正確でないという指摘もあるため、1年後の超過死亡数の発表まで、どれくらいの人々が亡くなったのかはわからないことになります。公衆衛生対策が人々の健康に寄与する形で進められるように願います。それは中国だけでなく、日本でも同じです。

中国の感染の波は峠を越えたという推測があるが…（意識）

Lewis D. **China's COVID wave has probably peaked, model suggests**
[published online ahead of print, 2023 Jan 16]. **Nature**.
2023;10.1038/d41586-023-00075-4. doi:10.1038/d41586-023-00075-4

しかしデータ不足のために全貌は不明

昨年の感染者数の暫定報告と、都市間の旅行者のデータから、中国のコロナアウトブレイクは12月末に峠を越えたようだ。しかし、公衆保健専門家は、アウトブレイクの全体像に関する公式データが不明であることに不満を持っている。

3年近く中国政府は厳格なゼロコロナ政策を実施して、感染の広がりを食い止めてきた。しかし習近平主席が12月に突然ゼロコロナ政策を終了した後に、オミクロン株が全国に大規模に広がった。

サザンプトン大学感染症モデル専門家シェンジエ・ライ氏は、感染の波が12月末に峠を越えたと推定している。彼は中国の主要都市における昨年10～11月のオミクロン株の流行状況を参考として、感染者の推計を行った。

彼が本誌に発表した論文（ピアレビュー前）によれば、中国の都市部の半数近くで、感染が12月10～31日にピークに達し、他の都市部では1月半ばまでにピークアウトするだろうと推定している。

インターネットを利用した調査

この推計は、ライ氏が中国の検索プラットフォームバイドゥで「発熱」、「COVID」のメンション数を調査した結果とも符合している。個別の都市や地域からの感染情報とも合致している。

例えば、12月21日に、中国CDCは中国の人口の18%にあたる2億5千万人が新型コロナに感染していると報告している。北京や四川などの大都市では市民の半分以上が感染していると彼は述べている。

いっぽう、中国でもっとも人口の多い河南省では、1月6日までに90%の住民が感染していると保健当局者が記者会見で公表している。こ

の数字は、ライ氏によれば、中国では保健当局が各地方ごとにオンラインサーベイを行って分かった結果であり、感染者の一部しか検査を受けていないことを示すという。

しかし、シアトルのInstitute for Health Metrics and Evaluation所長
クリストファー・マレー氏は、調査方法の透明性がないためとして、これらの推計
に疑問を持っている。

この研究所が行ったモデル計算が12月16日に発表されたが、それによれば、
中国のアウトブレイクは未だ峠を越えておらず、4月まで増加が続く可能性があ
るといふ。

いっぽう、メルボルンのドハーティ研究所疫学者ジョディ・マクバノン氏は、オミク
ロン株の感染速度の速いことを考えるならば、すでにアウトブレイクがピークアウ
トしていると考えても良いのではないかと考えている。「これから2~3か月にわた
って感染者が増加し続けるということはある得ないのではないかと」と彼女は語っ
ている。

中国農村部

春節の帰省ラッシュによって都市から農村部にウイルスが持ち込まれる恐れが
あると言われているが、ライ氏は、すでに農村部にも感染が広がっているから、
そうはならないだろうと語る。モデル計算によれば、春節の農村部への帰郷を
制限してもアウトブレイクにはほとんどつながらないだろうという。

エール大学の保健経済学者ザイ・チェン氏は、医療機能の整っていない農村部に高齢の人々の4割が住んでおり、彼らは、ひきつづき感染による重症化と死亡の危険にさらされていると語る。

南京の南東大学公衆衛生専門家ホイジン氏は、中国の高齢者ではワクチン躊躇の傾向が高かったが、中国本土のワクチン接種率は昨年来向上していると語った。

国務院共同予防管理メカニズムは、昨年11月までに、60才以上の86%、80才以上の66%が2回以上のワクチン接種を完了していると発表している。

死亡者数が不明

疫学専門家らは中国における新型コロナ死亡者数を正確に知りたいと望んでいる。1月14日に中国国家衛生健康委員会は、昨年12月8日からのコロナ死亡者数を6万人近くと発表した。うち5503人が呼吸不全死、5万4千人が基礎疾患の増悪による死亡としている。

しかし、これらの数字は入院した人々に限ったものである。

12月29日、中国CDCの主任疫学者ズンヨウ・ウー氏は、記者会見で、超過死亡数の算出作業を行っており、公表されることになるだろうと語った。

しかし、マレー氏は中国の人口動態統計には不備が多いため、信頼できるデータとなるかどうか懸念している。

ヘブライ大学の経済学者で、WHO新型コロナ死亡率評価技術諮問チームのアリエル・カーリンスキー氏は超過死亡データがわかれば、新型コロナ死亡数をつかめるが、前の年の死亡数がわからなければ、超過死亡数が算出できないので、データ公表は2024年1月になるだろうと語っている。

オミクロン株のアウトブレイクが峠を越したと仮定しても、中国にも再び感染の波が来る可能性が高い。

「一斉に多くの人々が感染して（集団免疫が成立して）も、感染免疫の低下は再び一斉に起きるだろう。当面はこれの繰り返しだ」と彼女は語った。